

「本山寺山森林づくりの会」活動報告—臨時号

武田 壽夫(記録、写真)

日時：2017(平成 29)年 5 月 16 日(火) 9:30~16:30

気象：天候=晴、気温(13 時、「天狗杉」付近=16℃)

活動エリア：45 林班に-03、44 林班に ほか

活動内容：長期放置林の写真撮影、並びにモニタリング調査区の選定と現況の撮影

参加者：斧田一陽、武田壽夫 計 2 名

<「長期放置林」の写真撮影>

新年度の新たな実施項目「モニタリング調査」への準備作業などについては前回の HP で紹介済み。その後、手入れされていない長期放置林も撮影し、今後 3 ヶ年の変化も見ていくことにした。

<この機会に改めて今年度の事業計画(概略)をご紹介>

◆活動日は？：毎月の第 1 木曜日と第 3 日曜日。このほか、「反省と親睦」を兼ねた「納涼懇親会・納山会」も開催。勿論、新年恒例の「入山式」「安全祈願祭」は欠かせない(於 本山寺本堂前)。

◆どの地域で？：高槻市大字原の「神峰山寺口バス停」からポンポン山に向う「東海自然歩道」中、本山寺の前後を中心に自然歩道西側の国有林(「日本山岳会関西支部の森」44・45 林班内、並びに隣接する東海自然歩道や高槻市の里道と作業道。

◆活動内容は？：①生物多様性や地球温暖化防止に資する活動、②森林機能強化に資する活動 ③森林保全活動、つまり「陽射しも風通しも良い、木に優しい森に変えて行く」こと。その為に枯木の除伐や枝打ち、常緑広葉樹の除伐、倒木や落ち枝の散乱する林床の整備、或いは森林観察・苗の採取・育樹・植樹、水生生物の調査を行う。

また、作業地往復の途次、登山道の水切り溝を掘り直したり、里道・作業道を整備したり、或いは溪流・溪谷調査と崩壊地調査とその保全対策、ナラ枯れ対策、など。(この他は見学希望への対応 ほか)

<一日を振り返って>

一日、歩き廻って長期放置林 4 ヶ所、新しいモニタリング調査区 2 ヶ所を選定、一部は以下に写真を掲載。

乞 ご一覽。なお、参加二名なので集合写真は省略、代わりに「花便り」二題をどうぞ。

(本文—以上)



長期放置林-45 林班に-0 3



長期放置林-45 林班に-0 3



長期放置林-45 林班に-0 3



モニタリング調査区(追加箇所)-44 林班い



花2題 ①：一本山寺境内の石仏とモチツツジ



花2題 ②：本山寺石段脇のオダマキ